



発行所 鹿兒島市秘書課  
編集人 藤山良弘  
発行人 南日本新聞社印刷局

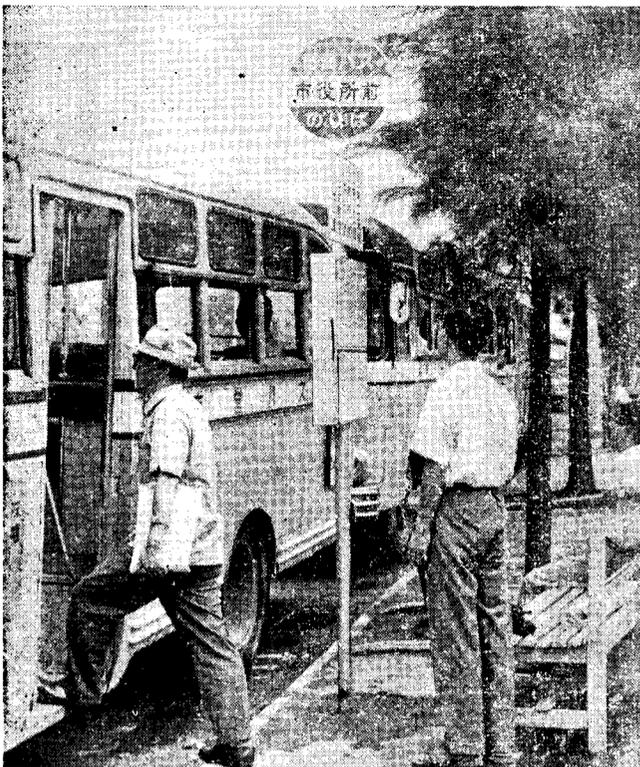
(昭和36年度)  
運転回(1日平均) 67回  
運転キロ数(1日平均) 8,006キロ  
乗客数(1日平均) 46,451人  
乗客数(1日1車) 694人  
乗客収入(1日平均) 486,692円  
乗客収入(1日1車) 7,279円

# 市営バス料金の改訂

## 均一路線は十五円に 定期券はいつでも発行

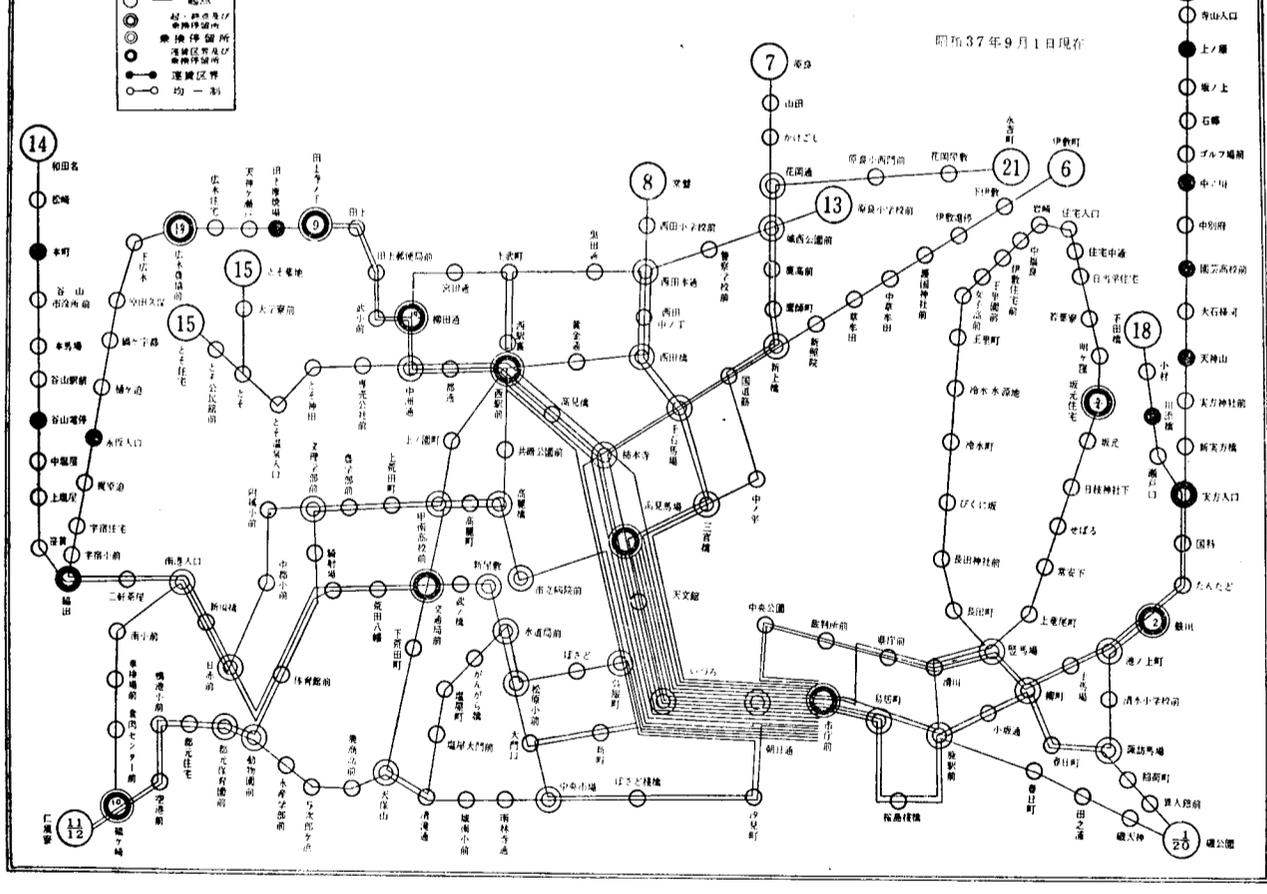
九月一日から市営バスの料金が改訂されました。これはいろいろな物価の値上りや、経済情勢の変化によって改訂されたものです。こんどの改訂による増収分は、新車の購入や施設の充実などにあてられ、より一層のサービスの努力のよう計画されています。

- ◇料金  
大人 均一路線 十五円  
乗りがえない場合 二十円  
均一路線以外 二十円
- ◇回数券  
均一路線 十一枚 百五十円  
区間別区間 二十二枚 百円
- ◇定期券  
普通乗車料金を一月券の場合、六十倍、三月券の場合は百八十倍した額から、つぎの率によって割引した料金  
通勤定期券 一月券 三割  
通学定期券 一月券 四割  
三月券 六割



九月一日から市営バスの料金が改訂されました。これはいろいろな物価の値上りや、経済情勢の変化によって改訂されたものです。こんどの改訂による増収分は、新車の購入や施設の充実などにあてられ、より一層のサービスの努力のよう計画されています。

### 市営バス路線系統図

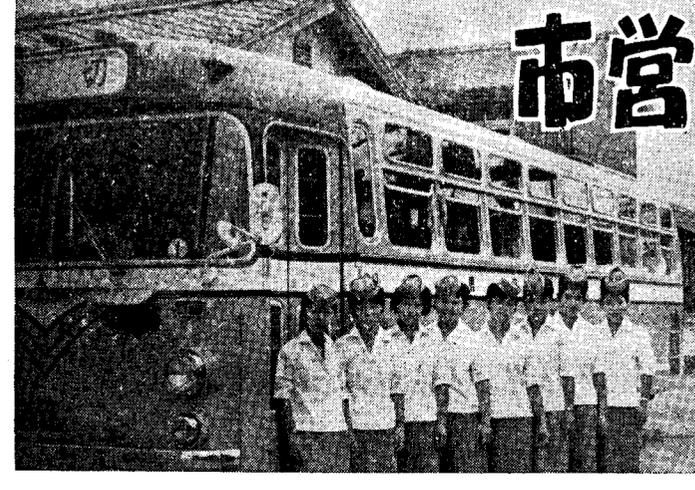


なった場合に、残りの日数と翌月(二月定期券)または三月月(三月定期券)を含ませた定期券を発行することになりました。これによって、通勤や通学に便をいたしました。また、身体障害者および児童福祉法の適用を受ける人に対する特別定期券の発行

#### 料金区界が変更

谷山線などの一部料金改訂に伴って、谷山線、宇宿線の一部でつぎのとおり料金区界、すなわち料金が変わる境目が変更になりました。

使う場合は、新しい料金との差額(十三円)には、七円券に(三円)をたして、お使いください。古い回数券をたくさん持っている方は、交通局定期券発売窓口で交換いたします。その場合、新しい回数券は冊単位とし、新しい料金との差額をいたすことになりま。また、料金の払いもどしはいたしません。



## 市営バスはいつでも

市内観光、地方観光遊覧にご利用ください

【市内定期観光】  
西鹿兒島駅前発 午前9時40分 午後12時40分  
鹿兒島駅前発 午前10時 午後1時  
1日2回、所要時間2時間30分  
料金 大人 160円 中学生以下 80円

【地内貸切】  
市内だけでなく 地方へも運行します。  
(宮崎、霧島、えびの高原、大隅半島、長崎島、指宿、阿久根など県下一円、ご希望のコース時間で応じます。いずれも観光ガイド付)  
◎お申込は 電話④2146番 観光貸切係

